

加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和7年
4月30日
No.3



心身のリフレッシュを

春の日差しがまぶしく、過ごしやすい季節となりました。先日は、ご多用の中、授業参観、学級懇談会、総会へのご参加ありがとうございました。

新年度がスタートして約3週間が過ぎました。子どもたちを見ていると、委員会活動がんばろうと4、5年生で協力している姿や上級生が下級生に掃除の仕方を教えたり気遣ったりする姿が見られるなど、子どもたちのやる気が随所で感じられます。また、休み時間には、元気よく遊び、授業中には、課題に対してじっくりと考え、みんなで話し合ったり、元気よく「はい。」と挙手し自分の考えを発表したりするなど、けじめをつけ、前向きに取り組む姿が見られます。

このように、新学年に進級した子どもたちは、新しい担任の先生や新しい学級の雰囲気の中で一生懸命に頑張ってきました。しかし、その分、ゴールデンウィークの頃になると、今までの緊張が心身の疲れとなって出てくることと思います。今年は、少し短い連休ですが、子どもたちが心身の疲れを回復させ、リフレッシュする休みになるよう、子どもたちと有意義な時間を過ごしていただきますようお願いします。

Kameyama Study Week に取り組みました

今年度も亀山市では学力向上をねらいとして小中学校統一で「Kameyama Study Week」を実施しています。本校では、最初の「Kameyama Study Week」に、次のような取組を行いました。

【1年】ひらがなの学習につながる点つなぎや運筆のプリント学習

【2年】1年生の復習プリント学習、話し方・聞き方や授業準備についての確認

【3・4年】前学年の漢字や算数の復習プリント学習、チャイム席や聞き方についての確認

【5年】4年生の復習プリント学習、みねスタディ・チェックに向けての過去問練習、5年生の新出漢字練習

新学年が始まって最初の取組ということもあり、ほとんどの学年が復習プリントを中心に行いました。復習は、学んだ知識を記憶に定着させ、理解を深めることにつながります。子どもたちの様子を見ると、漢字や文章問題に苦手意識を持っている様子です。まずは、「何度も漢字練習をして覚えること」、次に「文章の中で適切に漢字を使えるようにすること」を目指して今後も繰り返し漢字練習に取り組んでいきます。



また、話を聞くことや話すことは、どの学習でも日常生活の中でも重要なことです。自分の話したいことは話すけれど、内容をしっかりと聞き取ることや大勢の場で自分の思いや考えを話すことは苦手という子もいます。新学年になって再度、話し方や聞き方について確認しました。今後も学年に応じて指導していきます。

全校遠足に行きました

4月28日(月)に全校遠足で上野公園に行き、児童会が企画した1年生を迎える会を行いました。最初は、1年生の自己紹介です。1年生は、全校の前で自分の名前と好きな食べ物をはっきりと話していました。その後、全校でゲームをしたり、たてわり班で仲良くお弁当やお菓子を食べたりしました。自由遊びでは、異学年が混じってドッジボールや大なわなどをして思い切り遊びました。たてわり班を中心に全校で活動した遠足でしたが、集合時の声掛けだけでなく、移動中でも、高学年が低学年を気遣ったり、横断歩道を渡った後、お礼を言ったりするなど、素敵な姿をたくさん見せてくれました。すると、それを見た低学年や中学年はその高学年の姿をお手本にし、素敵な姿が広がっていきました。今後も上級生が下級生をいたわり、下級生は上級生を尊敬するというつながりを大切にしていきたいと思えます。



4月の学校風景



【みえスタディ・チェック】タブレットを使って学習に取り組んでいます。



【たてわり班掃除】上級生がリードしながら掃除をします。



【あいさつの達人】いつでも誰にでも気持ちの良い挨拶ができるように学級でソーシャルスキルトレーニングを行っています。



【業前なわとび】大なわの8の字とびに挑戦です。6月のフリー参観で披露します。



【花いっぱい活動】地域の花ボランティアの方に教えていただきながら種まきをしました。

学校ホームページでも、日々の学校での子どもたちの様子をご覧いただけます。